

定期検診の重要性

—「歯は痛くなければ大丈夫じゃないの？」—

皆さん「歯医者には歯が痛くなったら行けばいい」と思っていますか？

このように考えてられる方は結構多いのではないのでしょうか。では、なぜそのように思われてしまっているのでしょうか？

[1]口元は顔の前面にあり、1日に1回は鏡などで視界に入ってくる場所であることが自分で見える＝管理できる場所であると思わせてしまっているようです。実際は口の中を確認しようとすると奥歯はよく見えませんが、歯の裏側(舌側)はさらに見えなくなります。ましてや上アゴの裏側などは自分では見るのできない場所だと気付くでしょう。そう考えていくと自分の口の中は意外なほど見えないところが多く、管理できない場所だとわかるかと思えます。

[2]1日に少なくとも1回は歯を磨いているという人が大半だと思います。身体他の部分と比較してみると、例えば髪を洗う、爪を切る、耳掃除をする、などといったことよりも毎日手入

れている部分であるということが、「管理している気」になりやすい一因のようです。しかし、手入れが十分かどうかでいえば、1日1~2回(朝晩)歯を磨いている人が多くを占める中で、「日本人の成人の80%が歯周病である」と歯磨き粉のCMなどでも堂々と書かれている状況を顧みれば、手入れが不十分であると理解できるのではないのでしょうか。

[3]毎食時、当然のように歯を使っても痛みを感じない、困っていないといったことも「管理できている気」になってしまいう要因となっています。ところが身体他の病気で考えると問



題なく食べられているから病気でないと言われると、そうではありません。例えば癌などに罹ったとして、すぐに食事ができなくなりますか？むしろ痛みなど、日常生活が困難になってから治療を開始すると、治療が大変になる場合が多いですよね。

健康診断で検査をすることで、本人の自覚がないうちに治療を行うことの利点を「早期発見」、「早期治療」という言葉とともに、皆さんもよく理解されているはずですが、なぜか口の中においては「早期発見」、「早期治療」とはむしろ真逆の「歯医者には歯が痛くなったら行けばいい」と言われる方が多いのが現状です。

以上のことから、口の中でも「痛くなければ病気がない」ではなく、「早期発見」、「早期治療」といった「病気は痛みが出るより前に治療をする」方が良く、おわかりいただけたのではないかと思います。その方が、治療が大事にならずに済む場合が多いのです。虫歯も小さければ詰め物などで即日にキレイに治すことも可能ですが、大きな虫歯になると銀歯のような被せ物であったり、抜歯をしたりする可能性も高くなります。そして、「早期発見」、「早期治療」を行うためには定期検診がとても大事になります。本人の気付いていない、見えていない虫歯や歯周病の兆候を見つけ出すことが可能となるためです。見えそうで見えない口の中だからこそ、歯科で診てもらうことで、意外と多くの虫歯などが見つけられて驚くこともあるでしょう。このように早い段階で悪いところが見つければ、結果として治療も長引かず、短期に終わる可能性が増します。

1本の歯の治療だけ見ても、それはよくわかります。眠れないような痛みになった歯、つまり虫歯が大きく神経まで到達しているような虫歯の場合は、1回の治療で治すことはできず、悪くなった歯の神経をあわせて感染部分を取り除き、いわゆる「根っこの治療」を行います。状態によりこの「根っこの治療」の回数は変わり、悪化がひどかった方ほど回数がかかります。「根っこの治療」が一段落すると、そこに差し歯などの治療を行い、食べられる状態になるまでにさらに数回の治療が必要となるため、1本の歯に1ヵ月以上の期間がかかってしまいます。

これが定期検診で見つかる本人の気付かない小さな虫歯であれば、削る量も少なくでき、コンポジットレジンと呼ばれるプラスチック樹脂の詰め物で、即日に終わらせる治療が可能にもなります。また、この治療であれば保険でも、どこを詰めたのかわからないくらいにキレイに仕上げることも可能です。1本の歯の治療でこれだけの期間の差が生じますから、お口の中全体で見ればその差は歴然となります。

「歯医者に行く」と治療が長引くのがイヤなんですと言われる方がいますが、痛みなどの症状が出てから歯医者に通うと、結果として治療が長期にわたる確率が高くなること、おわかりいただけたでしょうか。

定期検診により「早期発見」、「早期治療」を行うようにすれば、治療にかかる時間や期間は短くなりますので、仕事や家事などで忙しく、歯医者に時間をかけたくない人ほど、「定期検診」→「早期発見」、「早期治療」を意識することで、最終的には歯医者にかかる時間の合計が少なくなる、と覚えておいていただくと良いかと思います。

KOIKE Dental Clinic



ロビー



カウンセリングルーム



診察室

小池デンタルクリニックは…

- 「一般歯科」ですのでお気軽にお訪ねください。予約診療制をとっています。
- 患者さまのご意向を確認しながら治療を進めます。診療方針として、「歯1本」ではなく、「口の中全体」を1つの単位として治療計画を立ててまいります。
- 患者さまのプライバシーに配慮し、診療室はすべて個室となっています。
- 治療計画などをご説明したり、お悩みをお聞きしたりするためにカウンセリングルームを設けています。



院長 小池 秀行

歯学博士
日本補綴歯科学会専門医

※歯が欠けたり失われたりした場合に、かぶせ物、差し歯、ブリッジ、入れ歯(義歯)、インプラントなどの人工物で補い、機能・審美を回復することを専門とし、学会で認められた歯科医師です。
社団法人日本補綴歯科学会 <http://www.hotetsu.com/p1.html>



LED 照明付歯科用双眼ルーベ
*全スタッフが所持しています。



口腔外
パキュム



LED 无影灯



LED 照明付タービン

使用器材の衛生管理のため、洗浄・消毒に関する国際規格 (ISO15883) に基づいた高度な洗浄・消毒や、高い安全性を追求した滅菌システムを採用しています。



ホルホープ (ガス滅菌器) クアトロケア (自動注油浄水器) スティティム (高圧蒸気滅菌器) Lisa (高圧蒸気滅菌器) ミーレジェットウォッシャー (洗浄・消毒器)



ピエゾン
マスターサージェリー
(超音波振動外科手術器)



炭酸ガスレーザー

歯科用CT

- 診療内容
- ・ 歯科一般外来
 - ・ 審美
 - ・ インプラント
 - ・ 歯周外科
 - ・ 口腔外科

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00~12:30	●	●	●	—	●	●
午後2:00~6:00	●	●	●	—	●	●

休診日 木曜日・日曜日・祝日 ※祝日のある週は木曜日診療